

Information

「助産業務ガイドライン 2014」 普及啓発研修会

【石川会場】

日時▶12月2日(火)

会場▶白山市民交流センター(石川県白山市)

【岡山会場】

日時▶2015年2月21日(土)

会場▶岡山大学医学部保健学科棟(岡山市北区)

【以下共通】

参加費▶無料

申込方法▶下記、日本助産師会ホームページの研修一覧から、または①受講会場・開催日、②氏名、③連絡先(住所・電話番号・E-mail)を記入の上、FAXまたは郵送で申し込み。

申込・問い合わせ先▶公益社団法人日本助産師会ガイドライン研修担当

〒111-0054 東京都台東区鳥越2-12-2

☎ 03-3866-3054

FAX 03-3866-3064

✉ kensyukai@midwife.or.jp

http://www.midwife.or.jp/association/seminar_list.html

第8回東アジアグリーフケア セミナー in 新潟 冬の会

日時▶12月6日(土)12:45~16:30

会場▶燕三条地場産センターリサーチコア内マルチメディアホール(新潟県三条市)

テーマ▶周産期の喪失とともに歩む

参加費▶一般1500円、学生1000円(当日支払い)

プログラム▶基調講演「周産期ホスピス—もう一つの周産期ケア」堀内勤(聖マリアンナ医科大学)／特別講演「周産期心理士として思うこと」橋本洋子(山王教育研究所)ほか

問い合わせ先▶第8回東アジアグリーフケアセミナー実行委員会新潟事務局(森山・藤田)

FAX 025-281-1281

✉ smile@tuba.ocn.ne.jp

千葉大学 EOL 看護学 成果報告会 & 第4回市民協働シンポジウム

日時▶12月13日(土)13:00~16:30

会場▶千葉市文化センター(千葉市中央区)

プログラム▶成果報告会(基調講演、EOL看護学のこれまでの歩みなど)／市民協働シンポジウム「生活文化に即したエンド・オブ・ライフケア(①慢性疾患高齢者と家族の望む生き方を引き出すケアモデルの提案、②外来通院する慢性疾患高齢者と家族の望む生き方についての語り合い実態調査)」／「意思決定支援を促進するEOLファシリテーター養成プログラムの試み(①看護師版、②地域包括支援センター職員)」／「自分の生き方、死に方を語り合う対話促進型コミュニティの形成：市民講座の試み」

参加費▶無料

対象▶保健、医療、福祉職、一般市民

申込締切▶12月5日(金)

申込方法▶氏名、所属、連絡先を明記の上、FAXまたはメールで。

申込・問い合わせ先▶千葉大学大学院看護学研究科 エンド・オブ・ライフケア看護学

☎ FAX 043-226-2782

✉ elcn@chiba-u.jp

第16回腹臥位療法セミナー

日時▶12月21日(日)13:00~17:30

会場▶聖路加国際大学 セントジョン・メモリアルホール(東京都中央区)

プログラム▶「腹臥位療法の本質」日野原重明(聖ルカ・ライフサイエンス研究所)／「力士と睡眠 相撲部屋へのアンケート調査報告」秋葉美智子(同愛記念病院)／「睡眠時無呼吸症候群(SAS)に側臥位睡眠は有効か? (仮)」丸川征二郎(医誠会病院)／「腹臥位療法、よくある質問」大内基史(聖隷横浜病院)／「研究対象としての腹臥位療法とその実践」大宮裕子(目白大学)／パネルディスカッション

定員▶350名(定員になり次第締め切り)
参加費▶3000円(研究所賛助会員は無料)

申込方法▶ホームページ(下記URL)参照

問い合わせ先▶聖ルカ・ライフサイエンス研究所

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

☎ 03-5550-4101

FAX 03-5550-4114

✉ sllsi@luke.ac.jp

<https://sllsi.or.jp/seminar/>

2015年認定看護管理者会 総会・研修会

日時▶2015年1月10日(土)10:00~17:00

場所▶静岡県看護協会(静岡市駿河区)

プログラム▶特別講演「継続的質改善の取り組み」勝原裕美子(聖隷浜松病院)／実践報告

参加費▶7000円(当日支払い。懇親会参加費を含む)

申込方法▶はがきに住所、氏名、電話番号および「2015年研修会参加申込」と明記し、下記まで。

申込・問い合わせ先▶春恒社 認定看護管理者会担当

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ランダックスビル

<http://www.thekanganri.org/>

木村看護教育振興財団 2015年度助成事業

1) 海外看護研修助成

研修先▶メイヨークリニック(米国ミネソタ州ロチェスター)

応募資格▶①日本在住の看護師、助産師、保健師のいずれかの有資格者、②看護実務経験が5年以上あり、現在臨床現場に従事している者、③心身共に健康であること、④関係所属長の推薦があること、⑤TOEIC600点以上又はTOEFL(CBT173点以上またはIBT61点以上)を持っている

ること

*①～⑤の全てに該当することが必要

人員▶10名

期間▶2015年9月下旬から渡航日数を含めて約3週間

助成範囲▶研修費、宿泊費、成田発着の往復渡航費

申込締切▶2015年1月23日(金)必着

2) 看護研究助成

助成対象▶看護の質的発展・充実が期待できる先駆的研究で、療養環境に関わる研究など、臨床に役立つ未発表のものに限る。共同研究を歓迎する(助成分野:基礎看護・成人看護・老年看護・小児看護・母性看護・精神看護・地域看護・在宅看護・看護管理・看護教育・その他)

応募資格▶①日本在住の看護職者で臨床・地域看護に従事している個人、または前者を共同研究者に含むグループ(教員・大学院生のための申し込みは対象外)、②倫理的に許される研究であること、③関係所属長の許可・推薦があること、④研究成果は学会に発表すること。詳細については要問い合わせ。

助成金額▶1件につき100万円を限度とする

申込締切▶2015年1月23日(金)必着

3) 専門看護師(CNS)奨学金助成

支給対象▶看護系大学大学院修士課程専門看護師教育課程2年コースの2年次進級予定者で、下記①②を満たしている者。①日本看護系大学協議会により専門看護師教育課程の認定を受けた大学院の当該課程に在籍中、②臨床あるいは地域看護の分野で専門看護師認定を受けられる実務経験を満たせる者

支給額▶年額60万円

支給期間▶1年間(2015年4月～2016年3月)

支給条件▶同課程修了後、専門看護師として資格認定を受け、認定された看護専門分野の現場に2年以上就業できることを確認できる者(支給条件に反した場合は奨学金の返還を求める)。詳細については要問い合わせ。

申込締切▶2015年1月23日(金)必着

【以下共通】

問い合わせ先▶公益財団法人木村看護教育振興財団

〒113-0033 東京都文京区本郷5-25-14 本郷竹下ビル8F

☎ 03-5800-2700

FAX 03-5800-0022

✉ kimura-info@nurseed.jp

<http://www.nurseed.jp/>

日本訪問看護財団 2015年1月研修

1) 人工呼吸器等使用者への呼吸ケア

日時▶2015年1月24日(土)10:00～16:30

会場▶ベルサール新宿グランドタワー コンファレンスセンター(東京都新宿区)

対象▶訪問看護師、通所介護系サービスの看護師、理学療法士、作業療法士

プログラム▶呼吸器ケアの実際と他職種協働/気管カニューレの管理/在宅で使用する人工呼吸器等医療機器の最新情報/在宅医療機器を用いたデモンストレーション

講師▶長濱あかし(財団立刀根山訪問看護ステーション)

受講料▶会員7000円、非会員1万7000円

2) 認知症の早期アセスメントとケアの実際 MCIから重度まで

日時▶2015年1月25日(日)10:00～16:30

会場▶東京都看護協会(東京都新宿区)

対象▶訪問看護師、訪問介護員、グループホーム・通所サービス等在宅ケア従事者など

プログラム▶認知症に関する施策の動向/認知症の病態生理と鑑別診断、最新治療/認知症のアセスメントとケアの実際

講師▶北村ゆり(菜の花診療所)、松浦美知代(なのはな苑)

受講料▶会員7000円、非会員1万7000円

【以下共通】

詳細▶下記ホームページ参照

申込・問い合わせ先▶日本訪問看護振興財

団

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル

☎ 03-5778-7005(研修担当)

FAX 03-5778-7009

<http://www.jvnf.or.jp/>